

福知山線脱線事故から20年



あの悲惨な事故から20年が経過しました。

4月25日、JR連合安全対策委員会は慰霊碑献花行動を実施し、貨物連合より、小山特別執行委員（貨物鉄産労）、山田委員長（南関東ロジ労組）が献花を行いました。

昨年は、JR産業において信頼信用を損なう危険な事象が多発しました。JR貨物においても、輪軸不正問題や脱線事故が起き、全社一丸となって信頼回復に努めているところです。

気候も穏やかになり、気が緩む時期ではありますが、作業においては安全最優先でお願い致します。

安全に終わりはありません